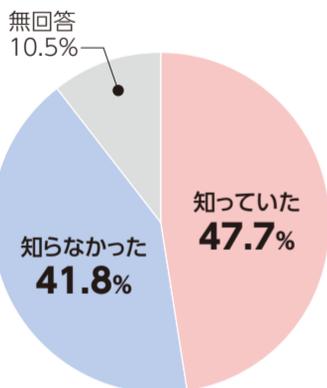




避難所ってどこなん!?

Q 収容避難所を知っていますか?



避難所などを知っている区民の割合は、半数に満たないという結果が出ています。災害時に素早く行動できるよう、お近くの避難所などを確認しておきましょう!

Q 避難所ってどこでわかるの?

- 電柱で(避難所の方向と距離を記載した表示板を区内340カ所に貼っています)
- 区役所で配布している防災マップで(数に限りがあります)
- 区ホームページの防災マップで
- スマートフォン等のアプリで



災害時に協力していただける事業者・店舗を募集しています

詳しくは、東淀川区ホームページをご確認ください。

- **東淀川区災害時地域協力貢献事業所・店舗等登録制度**
区民等が災害発生時に迅速かつ確かな行動ができるよう、平成26年1月に創設した制度です。現在53事業所に登録いただいています。
- **東淀川区水害一時避難ビル**
豪雨による河川の氾濫や地震による津波に備え、区民が一時的に避難できるビルとして、現在7事業所に登録いただいています。

問合せ 区役所市民協働課 1階9番 ☎4809-9820

保健師の健康一口メモ

がん検診受診率が低いのはなぜ?
がん検診のメリットは?

こんにちは、
保健師です。

今回はがん検診受診率の低さの理由と、がん検診のメリットについてお話します。日本のがん検診受診率は、男性で3割程度、女性では2割前半となっています。

がん検診を受けない理由として「健康だから」「忙しいから」「お金がかかるから」などがありますが、なかには、「いつでも医療機関を受診できるから」と受診と検診を混同している人もいます。

これは大きな誤解です。がん検診の目的は、早期発見にあります。がんはすぐに自覚症状が現れるわけではありません。症状が現れてから医療機関を受診したのでは、心身や金銭的に与える負担が大きくなり、最悪の場合は手遅れになる場合も…。

がんは早期であるほど、心身への負担が少ない方法で完治する可能性が高くなります。

皆さん!「がん検診」を受けましょう!

問合せ 区役所保健福祉課 2階24番 ☎4809-9968

第40回東淀川区民まつり開催のお知らせ 予告

9月14日(日) 13:00~16:10 荒天時15日(月・祝)順延 詳細は9月号で。

問合せ 区役所市民協働課 1階9番 ☎4809-9603

ガレージセール・イン OSAKA TOWN

出店者募集
無料

家庭で不用になった物品を有効活用しませんか

日時 10月4日(土) 11:00~15:00

雨天中止

場所 大阪城公園 太陽の広場
(中央区大阪城3)

対象 区内在住の営利を目的としないアマチュアの方

定員 20店(多数抽選)

申込み 往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号・出品するものを記入のうえ、8月27日(水)必着で申し込み。



問合せ 東北環境事業センター(〒533-0006 上新庄1-2-20) ☎6323-3511

全国消費実態調査 9月から

同時募集 登録調査員

全国消費実態調査は、9月~11月の3カ月間、皆さんに家計簿へ収入と支出を記入していただくことで国民生活の実態を明らかにする調査です。調査結果は、家計の実態を種々の角度から分析し、都道府県や県内を複数のブロックに分けた地域別に、消費の未来を描くために用います。

調査の対象となる世帯には、顔写真付きの調査員証を携行した統計調査員が訪問して調査票を配布しますので、調査への回答にご協力をお願いします。

同時募集

国勢調査など各種統計調査において、調査対象を訪問し、調査票の配布や回収・点検など調査業務に理解と熱意を持って携わっていただける方を広く募集しています。詳しくはお問合せください。

問合せ 区役所市民協働課 1階9番 ☎4809-9734

成人の日記念のつどいを盛り上げるメンバー募集!

あなたの手で「東淀川区成人の日記念のつどい」を作ってみませんか!

対象 平成6年4月2日~平成7年4月1日生まれの新成人の方、もしくは新成人に近い世代の方

内容 式典・アトラクションなどの企画・運営

申込み 来庁・電話・Webで、8/29(金)までに連絡。

問合せ 区役所保健福祉課 2階25番 ☎4809-9850



*「利用者登録をせずに申し込む方はこちら」のボタンから進んでください。



区長 No.22
コラム

1面に東淀川区としてこの2年、独自に取り組んでいる事業を紹介しておりますので、ぜひお読みいただきたいと思います。

区長就任から、3年目に入りますので今まで以上に、区の特性に応じた事業を進めてまいります。出生率は大阪市平均より高い地域ですので、より子育てしやすい環境整備のため、「一時預かり保育の補助金の創設」や「絵本の読み聞かせ事業」などを進めてきました。今後も子育て支援の充実を図るとともに、子どもたちが自分の誕生を喜び「自尊感情」を高めるための教育にも積極的に取り組んでまいります。

区民の健康問題では、当区の女性の平均寿命が全国の中でも短いというデータがあるうえに、がん検診の受診率も低いので、積極的に検診の受診率アップをめざすなど、健康づくりのための事業にも取り組みます。毎月掲載している「保健師の健康一口メモ」も、ぜひお読みください。

8面にあるとおり、避難所がどこにあるかをご存知ない方が多いようですので、「自助・共助」のため、ぜひご自身又はご家族で避難所をご確認いただきたいと思います。

大変暑い時期ですので、熱中症などにはお気を付けいただきますようお願いいたします。

広告掲載枠

広告掲載枠